

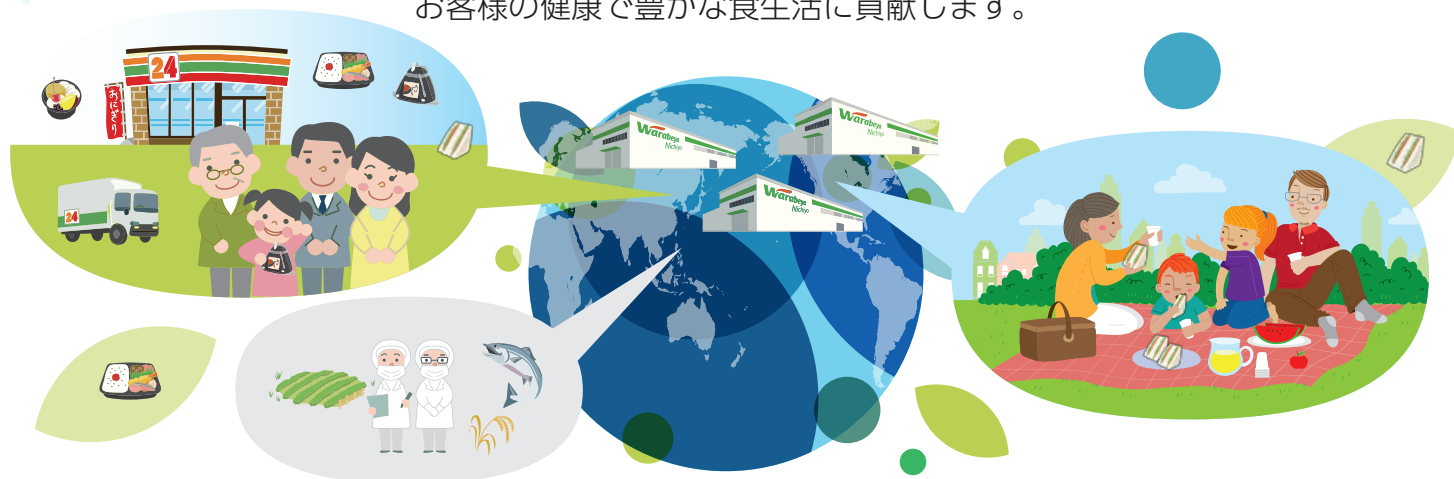
Warabeya Nichiyō HLDGS.

第56期 株主通信

2019.3.1 >> 2020.2.29

グループ理念

私たちは「安全・安心」と「価値ある商品・サービス」の提供を通じて、
お客様の健康で豊かな食生活に貢献します。



◆ 安全・安心、価値ある商品・サービスをグループの力で作ります。 ◆

Series わらべや日洋グループの強みを探る !! 5

北米での成長を支える

WARABEYA TEXAS, INC.

当社グループの成長分野として位置づけている海外事業において、米国事業は一つの大きな柱です。今回は北米の生産拠点であるWARABEYA TEXAS, INC.について、ご紹介します。

2017年に子会社化した同社は調理パンや軽食などをメインに製造し、ダラス地区のセブン-イレブン店舗に商品供給を行っています。グループ入り後、日本式チームマーチャンダイジングによる商品開発方式が導入され、現場の生産や品質・衛生管理においても、日本で培われたノウハウの移植に取り組んでいます。

工場概況 ※2020年2月末現在

納品店舗数	ダラス地区の691店舗
製造アイテム数	37アイテム
最大生産食数	5万食/日

WARABEYA
TEXAS, INC.の
一部商品
をご紹介します。



▲スライダー

通常のハンバーガーより小さく、ワン手で食べられるミニバーガー。ありそうでなかった商品。



▲サンドイッチ

日本よりもやや大きめの三角形サンドイッチはアメリカでももちろん定番商品。



▲アントレー

日本でいう軽食で、チキンクリーム、スクランブルエッグとソーセージなどの手軽な商品。



株主の皆様へ

持続的成長に向けた取り組みと 変化への対応を継続してまいります。

代表取締役社長
大友 啓行



2020年2月期は、主力である国内食品関連事業の収益回復と、次なる成長に向けた海外事業拡大の2点に注力してまいりました。

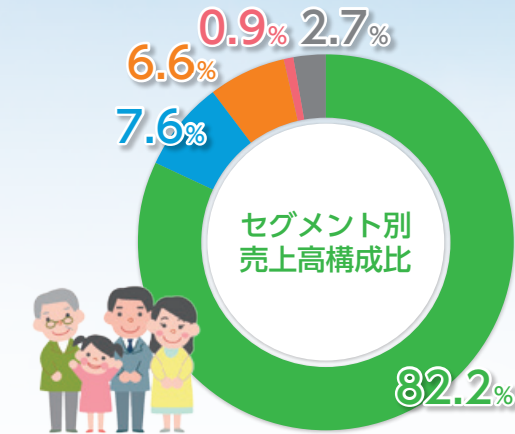
国内食品関連事業に関しては、商品規格の見直しや生産性向上に注力し、国内の2工場を閉鎖し、生産機能を近隣工場へ移管いたしました。人手不足に伴う労働コストや物流コストの上昇など厳しい経営環境が続く中、当該取り組みが奏功し、当期は計画を上回る利益を上げることが出来ました。また、当社グループの成長分野として注力している海外事業は米国2社、中国1社のいずれも好調に推移しております。今期に社名を変更したWARABEYA TEXASは日本式チームマーチャндаイジングによる商品開発が軌道に乗り、サンドイッチなどファストフードカテゴリーの販売が大きく伸長し、7-Eleven, Inc.の売上に貢献したことが評価され、優秀ベンダーとして表彰されました。中国の北京旺洋食品は第二工場が昨春に稼働を開始し、ハワイのWARABEYA

U.S.A.も来期稼働予定の新工場建設を着々と進めており、引き続き海外事業に注力してまいります。

また、ビジネス環境の変化に柔軟に対応すべく、昨年9月に新規開発部を立ち上げ、優位性ある差別化された商品作りの体制を整えました。これまで当社が磨き上げてきた商品開発力、生産技術力、品質・衛生管理力を十分に発揮し、株主の皆様にご報告ができるよう鋭意進めてまいります。

一方で、新型コロナウイルス感染症の拡大により、当社の国内外ビジネスに及ぼす影響が懸念されます。当社の供給するおにぎりやお弁当などの中食商品は、外出自粛環境下での生活インフラを支える重要な商品であり、安定供給という社会的使命を負っております。未曾有の危機にあっても、グループ理念として掲げております『お客様の健康で豊かな食生活に貢献』すべく、全従業員の力を結集してまいりますので、株主の皆様におかれましては、一層のご支援とご理解を賜りますよう、引き続きよろしくお願い申し上げます。

セグメント別の概況



食品関連事業

商品規格の見直しや生産性の向上などに注力した結果、収益力は確実に回復。



売上高 **1,755** 億円 前期比 0.2%減

営業利益 **31** 億円 前期比 107.4%増

食材関連事業

水産加工品や鶏加工品の取扱高減少に加え、棚卸資産評価損を計上。



売上高 **162** 億円 前期比 6.7%減

営業損失 **2** 億円 前期は1億円の営業利益

食品製造設備関連事業

前期のグループ向け大型案件の反動減に加え、一部債権に対する貸倒引当金を計上。



売上高 **19** 億円 前期比 20.1%減

営業損失 **1** 億円 前期は3億円の営業利益

物流関連事業

取引価格の見直しによる利益の改善。



売上高 **140** 億円 前期比 3.0%減

営業利益 **2** 億円 前期は0.8億円の営業損失

人材派遣関連事業

外部向けの人材派遣は順調に伸びるものの、グループ向けの派遣減少による減益。



売上高 **58** 億円 前期比 5.8%増

営業利益 **1** 億円 前期比 47.8%減

2020年2月期 決算ハイライト



売上高

2,135 億円

(前期比1.0%減)

営業利益

27 億円

(前期比78.3%増)

経常利益

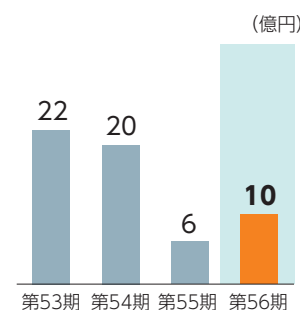
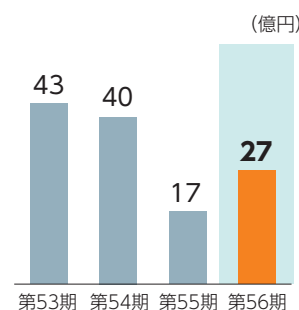
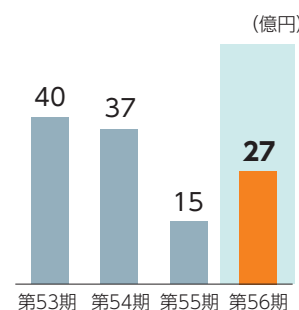
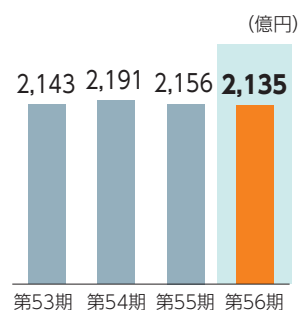
27 億円

(前期比57.0%増)

親会社株主に帰属する
当期純利益

10 億円

(前期比65.5%増)



通期の見通し / 2021年2月期連結業績予想

売上高

2,020 億円

(前期比5.4%減)

営業利益

18 億円

(前期比33.9%減)

経常利益

21 億円

(前期比24.3%減)

親会社株主に帰属する
当期純利益

7 億円

(前期比30.7%減)

2021年2月期
配当予想

40 円

1株につき

詳細な財務情報は
こちらを
ご覧ください

www.warabe.co.jp/ir/library/result.html

もしくは→

[わらべや日洋ホールディングス](#)

検索

[トップページ](#)

[IR情報](#)

[IRライブラリー](#)



株式会社ソシアリンク 外国人人材関連ビジネスの子会社「株式会社キャストリンク」を設立

人材派遣関連事業のソシアリンクは、2019年12月16日に新会社「株式会社キャストリンク」を設立し、外国人人材関連ビジネスの更なる展開を図っています。

少子高齢化を受けて、多くの日本企業は深刻な人手不足に悩んでいます。法改正により、2019年4月から人手不足が深刻な産業分野において「特定技能」という新しい在留資格で外国人人材の受入れが可能となりました。

キャストリンクは、親会社であるソシアリンクが手掛けてきた外国人研修事業を継承するとともに、特定技能における「登録支援機関」に登録し、外国人人材への全方位支援を展開しま

す。更に、外国人技能実習制度及び関係法令等の遵守状況を確認するための模擬監査サービスや外国人が日本で暮らしていくための生活支援サービスも提供します。

外国人人材と日本企業の懸け橋として、キャストリンクは社会の発展に貢献し続ける企業を目指します。



新製品NEWS

手巻おにぎり 氷温熟成生たらこ

味のよい海苔と、ふくらと炊いたごはん。
具には低温でじっくり熟成させたたらこを使用。

価格:140円(税別) 販売地区:全国

氷温熟成で
うまみたっぷり!



こだわりたまごを使用



味しみ玉子のかつ煮

一つ一つ丁寧に揚げたカツを、特製の割り下とふんわり玉子で仕上げました。

価格:370円(税別) 販売地区:全国

株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **2918**

✉ 空メールにより URL自動返信 kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

e-株主リサーチ ※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

●アンケートのお問い合わせ MAIL: info@e-kabunushi.com
「e-株主リサーチ事務局」

会社概要 (2020年2月29日現在)

商号	わらべや日洋ホールディングス株式会社 (WARABEYA NICHIO HOLDINGS CO., LTD.)
設立	1964年3月18日
資本金	8,049百万円
従業員(連結)	社員2,297名/臨時従業員12,427名(1日8時間労働換算)
発行可能株式総数	55,000,000株
発行済株式の総数	17,625,660株(自己株式11,848株含む)
株主数	14,563名

株主優待のお知らせ

毎年2月末日現在の株主名簿に記載または記録された100株以上保有されている株主様を対象に、**保有期間**および**保有株式数**に応じて、「オリジナルQUOカード」を贈呈いたします。



株主優待の内容	保有株式数	継続保有期間	
		3年未満	3年以上
100株以上1,000株未満	1,000株未満	1,000円のクオカード	2,000円のクオカード
	1,000株以上	5,000円のクオカード	8,000円のクオカード

※継続保有期間3年以上とは、同一株主番号で2月末日および8月末日基準の株主名簿に7回以上連続して記載または記録された株主様となります。

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月
基準日	定時株主総会 2月末日
配当金受領株主確定日	期末配当金 2月末日
株主名簿管理人特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711(通話料無料)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載URL	http://www.warabeya.co.jp/ir/accounting.html ただし、事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

わらべや日洋ホールディングス株式会社

〒162-8020 東京都新宿区富久町13番19号
TEL:03-5363-7010(代表)
<http://www.warabeya.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを
使用して印刷しています。

